

アイソスの
回文かるた

おやじめかく
かめじやお

お

お



first message from ISOS

*回文=上から読んでも下から読んでも同音の文章。



オヤジめ 書くかメジャーを

落としよったんですわ。
信じられます？
審査の途中で、先生方が帰りますねん。
こら、えらいこっちゃと思うて、ISOの担当者に聞いてみると・・・

「おい、どうなってんねん」
「社長、メジャーを書かれたんです」
「なんや、メジャーて」
「重大な不適合ですわ」
「つまり、アカンいうことか。なんや、威張りくさったオヤジめ。もっとやさしい審査機関にしとったらよかったな」
「そやかて、社長が外資系のほうがカッコエエと言うさかい」
「アホ！ おまえにすべて任すて言うてあったやないか」
「どだい無理やったんですわ。3カ月で取ろうなんて」
「しゃあないやないか。親会社が取れ言うねんから。ところで、高い金出して雇ったあのコンサルの先生はどうなってんねん。こんな時こそ、助けてくれるんと違うんか」
「あの人、最初だけですわ、愛想よかったの。途中から『わし忙しいから来れん』言うて、『何か聞きたいことがあったらFAXにしてくれ』言うて、もう、それっきりお見えになりません」
「ほんまに、どいつもこいつも。で、重大な不適合って、いったいどの項目がダメやったんや」
「『経営者の責任』からしてダメやて言うてました」
「その項目の担当者は誰や」
「青井君ですけど、先ほど気分が悪うなった言うて、早退しました」
「青井君が青い顔して帰ったってか。シャレにもならんわ」
「『経営者の責任』ですよ、ほんま。頼りになりませんわ」
「誰がや」
「いえ、青井君が」